

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録や残存検体を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

## 心臓外科手術後のリハビリテーション経過と予後に関する研究

### 1. 研究の対象

2014年1月から2018年6月30日までに当院心臓血管外科で手術治療し、リハビリテーション介入を行った患者さまのうち、以下の選択基準を満たし、除外基準に抵触しない患者さま

<選択基準>

心臓血管外科で待機的に開胸、心臓手術を実施された症例  
術後にリハビリテーション介入を行った症例

<除外基準>

緊急・準緊急手術症例  
術前より日常生活に著しい制限があり、歩行が困難  
術後歩行が再獲得できなかった・術後離床が遅延した症例  
術前後で運動機能評価が実施できなかった症例

### 2. 研究目的・方法

心臓外科手術後は、術後早期における身体機能の改善やADL（Activities of Daily Living/日常生活動作）再獲得を目的に、循環動態の安定化と平行して可及的早期よりリハビリテーションを行います。心臓外科手術患者の身体運動機能は術後予後に影響すると報告されており、術後に身体運動機能を低下させないことが重要です。しかし、術後リハビリテーション進行と術後身体運動機能の低下や術後予後との関連性は明らかにされてはいません。そのため、心臓外科術後のリハビリテーション進行が術後身体運動機能と予後に与える影響について明らかにすることを本研究の目的としました。

研究期間は、院長許可後～2020年12月31日までの予定です。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：使用しません

情報：性別や年齢などの患者背景、心機能、呼吸機能検査結果、血液検査結果、Short Physical Performance Battery、術式、手術時間、人工呼吸器装着時間、入院期間中の医療費用、術後予後 など

#### 4. 外部への試料・情報の提供

本研究は当院のみで実施する研究ですので、外部への資料・情報の提供はありません。  
研究の結果は学会等で発表する予定ですが、その際も個人を特定するような情報は使用致しません。

#### 5. 研究組織

<研究代表者>

岸和田徳洲会病院 リハビリテーション科 河村知範

#### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

【 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 】

〒596-8522 大阪府岸和田市加守町 4-27-1  
072-445-9915 (代表)  
臨床試験センター

【 研究代表者 】

岸和田徳洲会病院 リハビリテーション科 副主任 河村知範  
〒596-8522 大阪府岸和田市加守町 4-27-1  
072-445-9915 (代表)

2020年7月7日 作成